

【下呂市エコツアーリズム推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	<p>■溶岩台地の森でハイキング・滝めぐりツアー 実施時期：4月中旬～11月中旬 内 容：御嶽山から流れ出た溶岩流からなる溶岩台地の自然や歴史の物語を感じ、きもちのいい森の中でお抹茶を頂きます。 問合せ先：飛騨小坂 200 滝 TEL:0576-62-2215 【令和2年度実績】参加者 485 名 【令和3年度予定】4月～11月</p> <p>■小坂な冬の滝めぐりツアー 実施時期：1月下旬～3月中旬 内 容：マイナスのまさに氷と雪の世界。静まり返った森の中を進むと突如として現れる巨大な氷柱群。思わず息をのむ神秘の絶景をめぐるります。 問合せ先：飛騨小坂 200 滝 TEL:0576-62-2215 【令和2年度実績】参加者 81 名 【令和3年度予定】1月～3月</p> <p>■馬瀬里山ミュージアムガイドツアー 実施時期：通年 内 容：農村景観や日常の暮らしの文化を野外博物館に見立てて、ガイド付きの散策を行います。 問合せ先：南飛騨馬瀬川観光協会 TEL:0576-47-2841 【令和2年度実績】参加者 49 名 【令和3年度予定】通年</p> <p>■飛騨街道「萩原宿歴史探訪」と街歩きツアー 実施時期：通年 内 容：飛騨街道「萩原宿」の町並みで「天領酒造で酒蔵を見学」・「地元和菓子処」を散策して食の匠の味を楽しんで頂き、江戸時代から明治維新にあった騒動をガイド付きで歴史探訪を行います。 問合せ先：萩原町観光協会 TEL:0576-52-2880</p>

	<p>【令和2年度実績】参加者 29名 【令和3年度予定】通年</p> <p>■飛騨街道 金山宿 筋骨（きんこつ）めぐり 実施時期：通年 内 容：「筋骨」とは、路地裏通りのこと。昔から生活に密着した共同通路で、そこに住む人々の生活空間として今でも活用されている宿場町を散策で楽しむことができます。 問合せ先：金山町観光協会 TEL:080-3637-2201 【令和2年度実績】参加者 634名 【令和3年度予定】通年</p>
<p>エコツアーリズム推進法の基本理念への取り組み状況</p>	<p>〈自然環境の保全〉 当協議会所属である飛騨小坂 200 滝が入口で協力金を徴収し遊歩道などの環境整備に充てている他、滝めぐりをしながらゴミを捨てないことや動植物を採取しないことを丁寧に呼びかける保全活動を毎年実施している。また、令和2年度は環境保全に関わるモニタリング調査や清掃活動を実施した。 令和2年度実績（8回実施 参加者：各日 20名）</p> <p>〈観光振興・地域振興〉 「全国エコツアーリズム大会 in 下呂市」 ～with コロナ渦を生き抜く歴史的な名泉観光地の未来～ ※下呂市の宝展 同時開催 各地区には個性豊かな独自のエコツアーが行われ、住民によって大切に守り伝えられてきた宝が活用されており、今後、国内外から様々な人に訪れてもらうために競争力を持ちながら持続可能な観光地を目指すために開催。また、住民一人一人による宝を守る活動＝SDGsが持続可能な観光地づくりと考え、そのことを多くの市民や観光関係者、エコツアーリズム実践者と共有し、更なる発展への力とした。 開催日：令和2年11月15日・16日 参加者数：11/15（日）シンポジウム 280名 11/16（月）エコツアー80名・地歌舞伎70名</p>

	<p>「下呂であそぼう！」実施 下呂市民の方々に、地元の良さ（自然・歴史等）知ってもらい、地元を誇りをもってもらう事を目的とした、市民限定の「下呂であそぼう！」というエコツアーを開催した。（以前はワンコイントリップで開催） 令和2年度実績（ツアー数：32つ 参加者：3,219名）</p> <p>〈環境教育の場としての活用・地域振興〉 下呂市内小学校対象の小坂の滝めぐりの遠足受入れ。 下呂市内小・中学校対象に協議会の取り組みの紹介。 地域資源の発見・評価、資源の素晴らしさもさることながら維持管理の難しさや課題などもふくめ地域人として誇りを持ち、他人事ではなく自分事として扱える人材を育てることを目的とし実施。 令和2年度実績（市内5校 参加者：116名）</p> <p>・SDGs 事業認定の取得 令和元年度において中高校生に対するSDGsの出前学習講座や勉強会を実施してきた。 令和2年度は、協議会の活動をより市民に浸透させるために日本SDGs協会によるSDGs事業認定を取得し、下呂市の活動意義を次世代人材に周知した。 令和2年度実績（SDGs事業認定数：13） 社会面5つ 関連するゴール（4・8・9・11・17） 経済面4つ 関連するゴール（4・7・9・12・13・15） 環境面4つ 関連するゴール（3・6・9・11・12・15・17）</p>
特記事項	<p>平成29年11月28日に下呂市DMO委員会が法人登録され、令和2年度には重点支援DMOとなった。 DMOと下呂市エコツーリズム推進協議会の連携をしながらエコツーリズム推進のために活動を行っている。</p>